



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

川崎市市制 100 周年記念事業の基本的な考え方

令和 4（2022）年 3 月

川崎市

1 目的と位置づけ

本市は、大正 13（1924）年に川崎町と大師町、御幸村の 2 町 1 村の合併により市制が施行して以来、令和 6（2024）年 7 月 1 日に市制 100 周年を迎えます。

人口約 5 万人から始まった本市は、政令指定都市として 6 番目の人口を擁する大都市へと成長しました。京浜臨海部の一翼を担う工業都市としての発展を経て、現在では、多くの先端産業が集積するとともに、音楽・スポーツ・文化など多彩な魅力を有する活力ある都市として、今なお成長を続けています。

この「川崎市市制 100 周年記念事業の基本的な考え方」は、市制 100 周年という歴史的な節目に向けて、市全体を盛り上げるため、そして市制 100 周年記念事業を一過性のイベントとしないため、さらには「あたらしい川崎」を生み出していくさまざまな施策を展開していくにあたっての基本的な考え方をまとめたものです。

今後、この「基本的な考え方」を踏まえ、行政だけでなくさまざまな主体が垣根を越えて力を掛け合わせ、オール川崎市で施策を推進していくため、令和 4（2022）年度中に市民、企業、団体、市等で構成する実行委員会を組織して、具体的な事業内容等を定める実施計画を策定し、多彩な記念事業を展開していきます。

2 基本理念

本市は、多様なバックグラウンドや価値観、能力を持つ人たちが、共に暮らし、働き、そして互いに認め合い、支え合い、高め合うことで発展してきました。

市制 100 周年という歴史的な節目に、先人の努力や功績に感謝し、時代とともに変貌してきた本市のこれまでのあゆみや歴史・文化を知り、本市の発展を支えてきた「多様性」の価値を改めて共有し、市民に「愛着」と「誇り」を持っていただく機会とします。

さらに、将来にわたって、誰もが暮らしやすい笑顔あふれる「最幸のまち」へとつなげていくため、この契機を未来に向けた活力ある「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとします。

3 基本方針

基本理念に基づき、記念事業の実施に向けた取組の基本方針を、次のとおり定めます。

(1) 本市ブランドメッセージへの共感を喚起する。

本市ブランドメッセージは、本市の多彩な魅力を一言で表現し、都市の将来像を示すものとして、平成 28（2016）年に策定し、市制 100 周年を見据えて活用してきました。市制 100 周年を「あたらしい川崎」を生み出していく新たなスタートラインとするために、ブランドメッセージに込められた「多様性を認め合い、つながり合うこと」で、新しい魅力や価値を生み出すことができるまちを目指していく」という意味を、「多様性」を可能性にして発展してきた本市の歴史を振り返りながら、市民の共感を喚起し、改めて共有します。



(2) 新たな 100 年に向けて、文化として根付くムーブメントを起こす。

本市が誇る魅力や価値などを、市制 100 周年を契機にさらに発展させるため、さまざまな分野において、市民、企業、団体等と協働・共創して多様なアクションを進めて全市的なムーブメント（行動）を起こし、将来のよりよい文化にしていきます。

特に「みどり」分野については、これまでの歴史や強み等を振り返りながら市民の皆さんと一緒に考えて行動し、新たな文化を醸成するきっかけとして、令和 6（2024）年度に「全国都市緑化かわさきフェア」を開催し、“川崎らしいみどり”を発信します。

(3) 市民一人ひとりのシビックプライドを醸成する。

本市が市民にとって安心して居心地のよい場所となるよう、記念事業を本市が誇る魅力や価値などに触れて再認識する機会とし、市民に参加や関わりを促すことで、シビックプライド（川崎への愛着と誇り）の醸成を図ります。

4 実施期間

市制 100 周年記念事業は、市制 100 周年の市制記念日を含む年度である令和 6（2024）年 4 月 1 日から、令和 7（2025）年 3 月 31 日にかけて実施します。

令和 6（2024）年度は「記念事業期間」とし、市制 100 周年の市制記念日に記念式典を実施するほか、各種記念事業を実施します。

記念事業期間：令和 6（2024）年 4 月 1 日～令和 7（2025）年 3 月 31 日

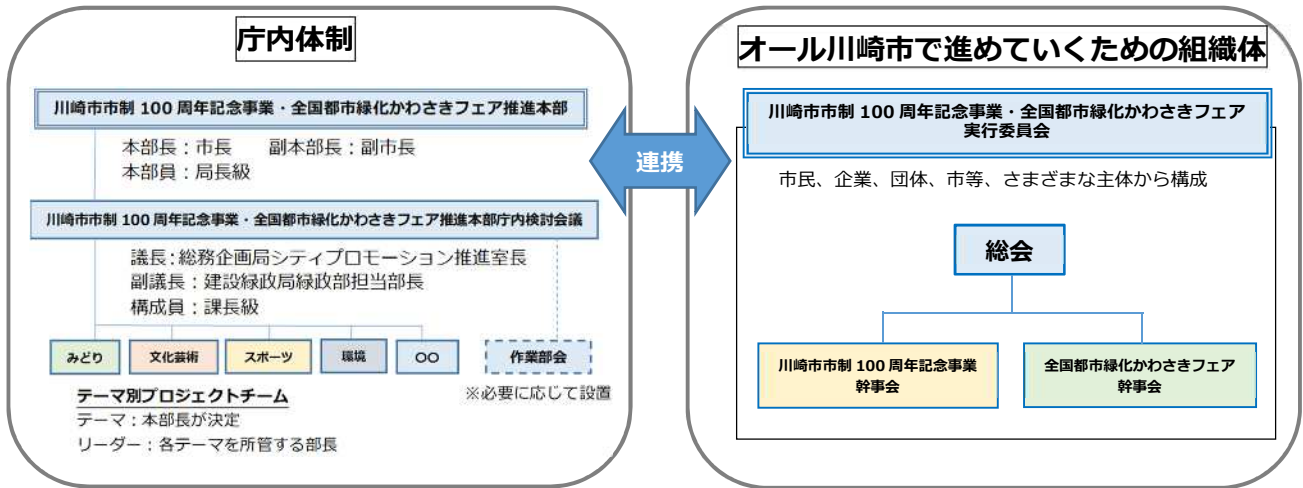
なお、準備期間においても、連携可能な市や民間の周年事業等と連携するなど、市制 100 周年に向けて市全体の機運を高めるための PR 事業等を実施します。

5 実施体制

市民、企業、団体等とともに、オール川崎市の体制で取り組んでいくため、市内の推進組織として設置した「川崎市市制 100 周年記念事業・全国都市緑化かわさきフェア推進本部」のほか、令和 4（2022）年度中に市民、企業、団体等も参画する「実行委員会」を組織し、連携・協力しながら記念事業を推進します。

また、既にさまざまな取組が行われている、「みどり」、「文化芸術」、「スポーツ」、「環境」などの分野において、100 周年の節目を追い風と捉え、「多様性」の理念に照らしながら、多様な主体との協働・共創のなかで新たな発想や創意工夫を積極的に取り入れてムーブメント（行動）を起こし、将来のよりよい文化にしていくよう、テーマ別のプロジェクトチームを立ち上げ、取組を進めます。

さらに、実施体制の構築にあたっては、既存の枠組みにとらわれない柔軟な体制づくりや、これからの 100 年を担う若年層等の参加促進や意見反映の仕組みづくりを進めます。



6 スケジュール

年度	2022(令和4)												2023(令和5)												2024(令和6)											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
日程	● 実行委員会組織												● 7/1 1年前 実施計画策定												● 7/1 100周年記念式典											
	準備期間												記念事業期間												↔ 緑化フェア ↔ 緑化フェア											